

2026 奈良県障害者スポーツ大会開催要綱

目 的

この大会は、障害者スポーツを広く振興するとともに、県民の障害者スポーツに対する理解を深め、障害者の社会参加の促進と、障害者福祉の増進に寄与することを目的とする。

基本方針

- (1) 各競技会の競技運営は、奈良県スポーツ協会加盟等のそれぞれの競技団体に主管を依頼する。
- (2) 大会出場者の中からその成績等を参考にして、青の煌めきあおもり障スポ 2026 第 25 回全国障害者スポーツ大会《令和 8 年 10 月 23 日(金)～26 日(月)青森県開催》への出場選手を選考する。ただし、団体競技については、県大会で優勝したチームが近畿ブロック予選会に出場する。

1. 名 称：2026 奈良県障害者スポーツ大会

2. 主 催：奈良県・奈良県障害者スポーツ協会

3. 審判協力：(一財)奈良陸上競技協会・(一社)奈良県水泳連盟・奈良県卓球協会・田原本町卓球連盟・奈良県ソフトボール協会・(一社)奈良県バスケットボール協会・奈良県障害者フライングディスク協会・奈良県障害者スポーツ指導者協議会

4. 後 援：(一社)奈良県身体障がい者団体連合会・(一社)奈良県視覚障害者福祉協会
(一社)奈良県聴覚障害者協会・(一社)奈良県手をつなぐ育成会
(社福)奈良県社会福祉協議会・奈良県ボランティア連絡協議会・奈良県知的障害者施設協会・(公財)奈良県スポーツ協会・奈良県市長会・奈良県町村会・奈良県特別支援教育研究会・奈良県障害者スポーツ指導者協議会

5. 開催競技期日及び会場

令和 8 年 4 月 5 日(日)	サッカー	県立高等養護学校グラウンド《雨天決行》
令和 8 年 4 月 12 日(日)	バスケットボール フットソフトボール	奈良県心身障害者福祉センター体育館 県立高等養護学校グラウンド《少雨実施》
令和 8 年 4 月 19 日(日)	卓球 ソフトボール	奈良県心身障害者福祉センター体育館 県立高等養護学校グラウンド《少雨実施》
令和 8 年 5 月 9 日(土)	バレーボール	奈良県心身障害者福祉センター体育館
令和 8 年 5 月 10 日(日)	フライングディスク	県立高等養護学校グラウンド《少雨実施》
令和 8 年 5 月 17 日(日)	水泳	まほろば健康パーク スイムピア奈良
令和 8 年 5 月 24 日(日)	陸上	鞆工房山本アスレチックフィールド 檀原 (県立檀原公苑上競技場)《雨天決行》

6. 競技規則：適用する競技規則は、2026 年度日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

7. 競技方法

- (1) 原則として、予選競技は行わずすべて決勝競技として行う。ただし、卓球競技については、エントリー数に応じてトーナメント形式またはリーグ戦形式で行うものとする。
- (2) 出場者が少ない障害区分については、類似した障害条件の者と一緒に競技を行うことがある(表彰は障害区分別に行う)
- (3) その他、各競技実施要項及び主管競技団体の指示に従うこと。

8. 出場資格：出場者は、次の各号に該当するものとする。

(1) 満年齢 13 歳以上の者。（令和 8 年 4 月 1 日を基準とする）

＊ また、各個人競技者は、次の年齢により区分されるものとする。

身体の一部：1 部（39 才以下）・2 部（40 才以上）

知的の一部：少年（19 才以下）・青年（20 才～35 才）・壮年（36 才以上）

精神の一部：年齢区分無し、性別のみ（卓球）

(2) 身体障害者については、身体障害者手帳の交付を受けた者。

(3) 知的障害者については、療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。

(4) 精神障害者については、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。個人種目卓球、団体種目バレーボール競技のみ出場可とする。

(5) 奈良県内に居住する者。（施設入所、学校通学者は県内に住居があれば住民票が県外でも可である。）

9. 出場制限：個人競技は、県大会に限り下記の出場制限を設ける。

(1) 陸上競技の出場種目は、1 人 2 種目までとする。

【身体部門】：競走競技、跳躍競技、投てき競技の中から 1 種目（合計 2 種目）を選択するか、競争競技だけは 2 種目出場を認める。（1 種目のみの出場可）

ただし、50m と 100m と 1,500m の組合せおよび、跳躍競技や投てき競技ばかりの 2 種目の出場は出来ない。

障害区分番号 8 及び 20 の人のみ、投てき 2 種目の出場を認める。ただし、区分番号 20 は、砲丸投げとほか 1 種目とする。

障害区分番号 24 の人は、競技エリアでは、光の通らないアイマスクを装着しなければならない。障害区分番号 24 の人で（50m 音源走）以外の競走競技に出場する人は、伴走者を認める。ただし伴走者は出場者が探してくるものとする。

★内部障害（原則、膀胱又は直腸機能障害）については、以下の種目に限り出場できる。

（走：50m、1,500m）・（跳：立幅跳、走幅跳）・（投：ソフトボール投、ジャベリックスロー）の 6 種の中から、上記の【身体部門】の出場制限に準じて出場できる。

【知的部門】：競走競技、跳躍競技、投てき競技の中から 1 種目（合計 2 種目）を選択するか、競争競技だけは 2 種目出場を認める。（1 種目のみの出場可）

※4×100m リレーは男女別に申し込むこと。1 チーム 4 名以上 6 名以内★申込順がリレーの走者順ではない。

【※同じ所属で 2 チーム以上出場する場合は、チーム名の後に A・B・・・を付ける】

(2) 水泳競技は、1 人 2 種目まで出場できる。午前中に実施する。

（※リレーは当日申込）

出場者の障害区分別種目表は《別表 2》とする。障害区分番号 23 の人は、競技中、光の通らないゴーグルを装着しなければならない。

(3) 卓球競技はシングルスのみで、障害区分番号 15 該当者のみ、STT に申し込む。障害区分 15 の人はアイマスクを装着しなければならない。

《別表 3》卓球用ゼッケン〔上部：氏名・下部：所属名〕は、競技服装の背部に付けること。

（ゼッケンは各自で準備する。縦 20cm・横 25cm 程度）

(4) フライングディスクのアク્યラシーについては 5m か 7m を選択、ディスタンスについては座位か立位を選択する。（どちらか一方だけでも可）《別表 3 の 4》

10. 参加申込み方法

(1)参加申し込みは、県・市及び十津川村の福祉事務所(在宅者)、学校、入所施設を単位として行う。

注) 通所施設への通所者は、①在宅者と同じ要領で、居住地の福祉事務所へ申し込む。

(2)各競技会の出場希望者は、参加申込書に必要事項を記入のうえ《※別添参加申込み記入例及び記入要領を参考に》、以下の手続きにより申し込む。

- ① 在宅者（作業所等施設へ通所の方も在宅者扱いとする）は、2月25日(水)までに、その居住地を所管する福祉事務所へ提出するものとする。
- ② 各福祉事務所は提出された申込書を確認し総括表にまとめて、3月11日(水)【必着】までに身障部門・知的部門・精神部門に分けて、奈良県障害者スポーツ協会事務局あてに送付するものとする。
- ③ 学校に在学中又は、施設に入所中の方については、所属長の承認を経て3月11日(水)【必着】までに事務局あてに送付するものとする。ただし、学校に在学中であるが居住地から在宅者として参加する場合は、（注：①在宅者の要領で申し込む）

注) 学校の担当者は、分かる範囲でスポーツ協会事務局まで連絡をお願いする。また、学校・入所施設の新入生で《個人競技：卓球・フライングディスク・水泳・陸上の出場希望者》については4月10日(金)【必着】までに、申し込むこととする。

<※団体競技の申込みは、原則3月25日(水)【必着】までに申込用紙を提出すること>

- ④ 申込後、各競技会前日までに欠席者が出た場合は、必ず下記まで棄権届をFAXしていただくと共に、念のため発信の電話を行う。また、陸上競技会当日に欠席者が出た場合は、棄権届に欠席者全員分を記入し、受付時に《受付場所》へ必ず提出する。
- ⑤ 陸上競技以外の当日欠席者は、受付時に棄権届を提出するなど、必ず申告する。

11. 表彰

- (1)各競技の表彰は、各組ごとに1位から3位までメダルを授与する。
- (2)出場者が少ない障害区分のため、類似した障害条件の者と一緒に競技を実施した場合は、障害区分で表彰する。競技終了後、個々にメダルを授与し、個々に解散する。

12. 開・閉会式について

※開会式（開始式）については、各競技会で別に定める。

閉会式については実施しない。

ただし、5月24日(日)陸上競技の開会式は「総合開会式」として実施する。

13. 参加選手の決定

- (1)各福祉事務所長・学校長・施設長からの申込に基づき、事務局で申込書の確認をし、参加を決定するものとする。（※所属の担当者に確認の電話をする場合があります）

14. 個人情報の取り扱いに関して

- (1)本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
- (2)参加申込書・総括表の提出により、原則として上記(1)の取り扱いに承諾を得たものとみなし、氏名・施設・学校等名・学年・記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会を取材する報道機関にも公表する。入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
- (3)大会を取材する報道機関が撮影した写真が、新聞・大会報告書・ホームページ等で公表されることがある。

15. そ の 他

- ① 陸上競技の詳細については、5月8日（金）開催の陸上競技事務担当者会議で説明。
- ② この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関し必要な事項は各競技別に定める。
- ③ 今後の状況により内容が異なる場合は HP 上で連絡する。

〒636-0344 奈良県磯城郡田原本町宮森 34-4 奈良県心身障害者福祉センター内 奈良県障害者スポーツ協会事務局 宛（休館日：月曜日午後、火曜日） TEL.0744-33-3393 FAX.0744-33-1199
